

そもそも、 男女共同参画とは？

「男だから」「女だから」「これは男の仕事」「これは女の仕事」というように、性別によって役割や仕事を決めつけたり、押しつけたりするのではなく、「自分らしく」「その人らしく」それぞれに個性と能力を発揮し、男女がともに認め合い支え合う取り組みのことです。



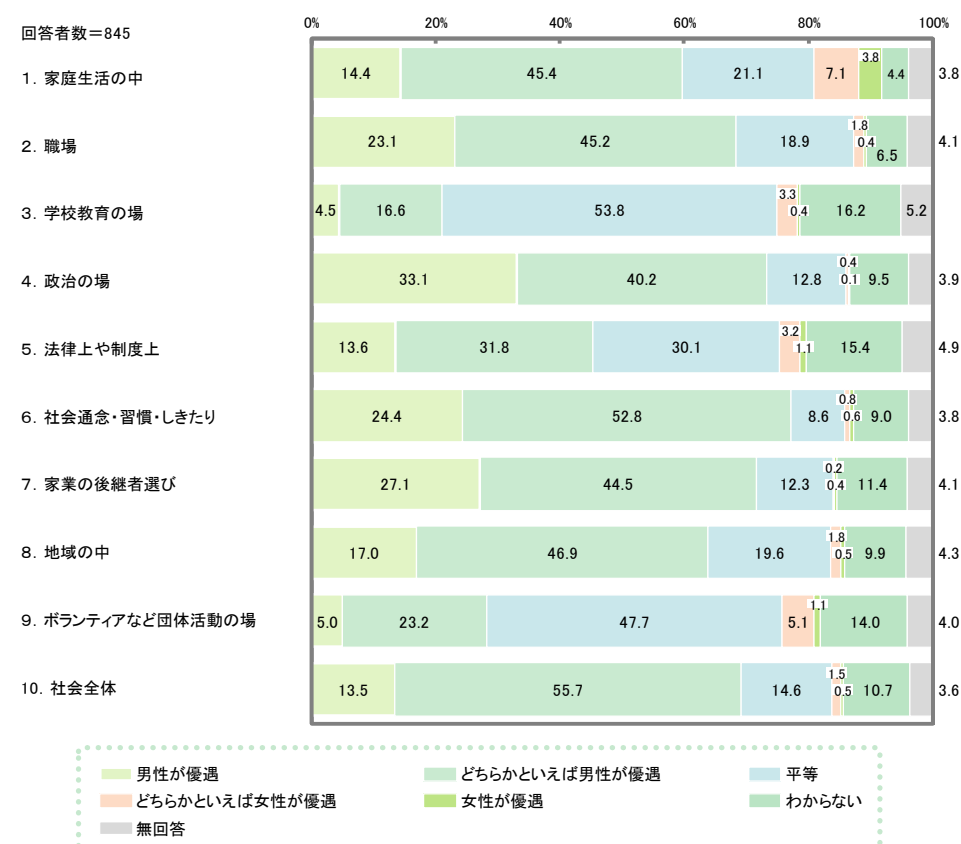
揖斐川町マスコットキャラクター
かっぱの河太郎

町民のみなさんに男女共同参画に関するアンケートをお願いしました

「次にあげる1～10で、男女の地位が平等になっていると思いますか」とお聞きしたところ、下記のような結果となりました。

『学校教育の場』『ボランティアなど団体活動の場』では“平等”という意見が多い一方で、『社会通念・習慣・しきたり』などでは“男性が優遇”“どちらかといえば男性が優遇”という声が半数を超えています。

[男女の地位について]



揖斐川町第2次男女共同参画プラン 概要版

発行年月日：2019年（平成31年）3月
 発行・編集：揖斐川町 企画部 政策広報課
 〒501-0692 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪133
 TEL 0585-22-2111 FAX 0585-22-4496
<http://www.town.ibigawa.lg.jp>

揖斐川町 第2次男女共同参画プラン

概要版

計画期間：2019年度～2023年度

一人ひとりがみとめあい、
ともに幸せにくらすまち

このプランは、

- 「男女共同参画社会基本法」第14条第3項に基づいた男女共同参画社会の促進に関する施策についてまとめた「市町村男女共同参画計画」です。
- 「女性活躍推進法」第6条第2項に基づき、女性の職業生活における活躍の推進に関する施策についてまとめた「市町村推進計画」です。
- 「DV防止法」第2条の3第3項に基づき、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のための施策の実施についてまとめた「市町村基本計画」です。



平成31年3月
揖斐川町

基本方針Ⅰ 男女共同参画社会の実現に向けた意識・環境づくり

(1) 広報活動の推進による意識啓発

広報誌などの紙媒体や、いびがわチャンネル、ホームページなど音声・映像媒体の活用し、町民への男女共同参画の情報提供や周知を行います。

(2) 生涯を通じた男女共同参画の理解の促進（学校教育等含む）

固定的性別役割分担意識にとらわれることなく、誰もが男女共同参画について正しく認識できるよう、様々な機会を通して分かりやすい広報・啓発活動を行います。

さらに、次世代を担う子どもたちへの、より重点的な男女共同参画を進める教育・学習を推進します。

(3) 地域、家庭、企業に向けた意識啓発

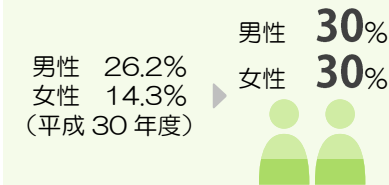
男女がともに責任をもって家庭、地域活動を担い、社会の様々な分野に参画できるよう、社会的支援の充実と環境整備に努めます。

また、男女共同参画に配慮したまちづくりなど住民に直結する様々な課題に対して、活動を行うための支援や周知啓発と、地域で暮らす一人ひとりの地域活動への参画を促進します。



目標値（2023年度）

地域の中で男女の地位は平等であると考える町民の割合



まちづくりのためのワークショップ・ワーキンググループの開催



基本方針Ⅱ 多様な活躍ができる社会づくり〔揖斐川町女性活躍推進計画〕

(1) 政策・方針決定過程への女性の参画の推進

審議会等委員における女性委員の登用状況を把握し、登用促進を働きかけます。

(2) ワーク・ライフ・バランスの推進

行政から雇用における男女の機会均等や育児・介護休業について再認識と実行への取り組みを進め、事業所においても固定的な性別役割分担意識の払拭について働きかけます。

(3) 女性の就業支援

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等や、女性活躍推進に係る国の助成制度等に関する情報提供を行うとともに、結婚や育児等で離職した女性の再就職に向けた情報提供やセミナーの充実を図ります。



目標値（2023年度）

法令・条例に基づく町の審議会等における女性委員の割合



町職員の管理職に占める女性の割合



ワーク・ライフ・バランス「内容を知っている」人の割合



※ワーク・ライフ・バランス

性別、年齢に関係なく誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態のこと。

基本方針Ⅲ 互いを尊重し、誰もが個性を活かして暮らせる町づくり

(1) 健やかな生活を送るための環境づくり（子育て、介護支援体制等含む）

男女共同参画の視点に立ち、障がい者、高齢者、ひとり親家庭、外国人等の社会参加への支援を行うとともに、自立支援に向けた必要なサービスの充実に努めます。

(2) DV防止啓発及び被害者支援〔揖斐川町DV防止計画〕

関係機関との連携を強化し、DV被害者が安心して相談できる体制の強化を図り、支援体制を充実していくとともに、DV被害者が自立した生活を送ることができるよう各種支援を提供します。

(3) みんなで取り組む地域づくり（地域活性、防災等含む）

防災やまちづくりの分野などでの固定的な性別役割分担を見直し、災害現場や避難場所において女性の視点に立った配慮がなされるよう取り組みを進めます。



目標値（2023年度）

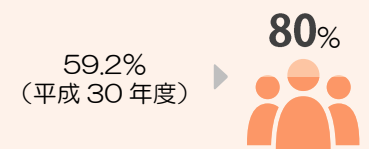
特定健診の受診率



子育て講座参加者数



ドメスティック・バイオレンス(DV)「内容を知っている」人の割合



※DV（ドメスティック・バイオレンス）

配偶者やパートナーなど身近な関係にある男女間で行われる、生命や身体に危害を及ぼす暴力行為、又はそれに準ずる心身に有害な影響を及ぼす行為のこと。

「男女共同参画」と聞くと、難しく感じられるかもしれませんが、私たちにとって実は身近なことでもあるんです。
例えば、家庭や地域、職場など、性別による固定的な役割分担を疑問に思うことや、個性をもっと活かせたらと思うことはありませんか？
このような課題を解決するためにも、それぞれの能力や個性を活かすことができる地域社会をみんなで目指しましょう。



揖斐川町マスコットキャラクター
かっぱの河太郎